

実施報告書

第1期 第3回「チームを動かすリーダーのコミュニケーション」

【実施概要】

開催日時	2026年9月9日（水） 13：30～17：00
会場	SENDALAB（センダラボ） 広島市中区東千田町1丁目1-89 広島大学東千田キャンパス
主催	広島県（受託事業者：株式会社ハーストストーリープラス）
参加者	34名
講師	株式会社ハー・ストーリー 代表取締役 一般社団法人女性のあしたアカデミー 代表理事 日野 佳恵子 氏
ゲスト	株式会社ヒロテック プロジェクト管理部 管理二課 主幹 井上優子 氏 ダイキョーニシカワ株式会社 経営企画本部 事業開発部 関係会社管理 Gr 主幹 住田奈月 氏 マイクロンメモリジャパン株式会社 Strategic Program Management Office Senior Manager 高木裕三子 氏

【研修内容】

- ・リーダーシップスタイル
- ・チームコミュニケーション
- ・職場課題のアクションプラン作成

【プログラム詳細】

講座（13：30～15：55）

講座では、講師から冒頭、リーダーのタイプをコントローラー／プロモーター／アナライザー／サポーターの4種に分類し、自分自身と部下のタイプを理解したうえで、コミュニケーションをとる重要性が示されました。また、リーダーに求められる姿勢として、失敗を恐れない思考が強調され、挑戦を促すマインドセットについて学びました。

続いて、価値観の違いを前提としたコミュニケーションの取り方や信頼関係（ラポール）を築くためのスキルをチェックシートやグループワークを通して、実践的に学びました。

最後に、次の合同交流会で発表するアクションプラン作成の進め方について説明があり、研修内容を自社の課題に落とし込む方法が示されました。

ゲストトーク（16：00～16：30）

広島エリアで活躍する現役女性管理職3名をゲストに迎え、管理職になった経緯、キャリアの転機、仕事で大切にしている価値観などが語られました。

講師がファシリテーターとなり、参加者からの質問にも答える形で進行し、受講者からは「会社の経営方針の部下への伝え方」や「仕事でチャレンジしたこと」への質問が寄せられました。また、3名に共通していたのは「オファーがあったら断らずにチャレンジする」という姿勢であり、社内外のネットワークの重要性についても語られました。

交流タイム（16：30～17：00）

講師・ゲストも交えて名刺交換や研修内容の振り返りを実施。

組織や業界を越えたネットワークづくりが進み、参加者同士のつながりが深まる時間となりました。

3回目の研修では、価値観の違いを理解し、相手に合わせたコミュニケーションを行う重要性が強く実感されました。具体的な技法やゲストの実体験から、失敗を恐れず挑戦する姿勢や自分らしいリーダー像を考えるきっかけが得られ、行動変容につながる学びとなったようです。

【会場の様子】



【参加者の声】（アンケートより抜粋）

- ・ コミュニケーションについて悩みがあったが、価値観は人それぞれで、それにあった対応や指導が求められるということが非常に参考になった。
- ・ 他の受講者の考えや経験を聞くことで、自分では思いつかなかった視点を知ることができた。
- ・ グループディスカッションの場が多くあり、情報交換や交流ができた。
- ・ モチベーションが上がった。
- ・ 講義だけでなくグループワークもあり、学んだことを自分の仕事に置き換えて考えることができた。
- ・ 先輩たちも自分と同じように悩んでいることが分かり、自分だけではないとホッとした。
- ・ 3人の方の話を聞いて、みんな共通しているのが「断らない！」だったので意識したい。
- ・ ゲストの話はとても興味深く参考になった。会社の中にいただけでは分からない。

以上